

令和 3 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	43
--------	----

担当課	総務課	担当課長	久芳 浩二			
事業担当者	有泉 紘子	一次評価者	亀井 玲子			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有			
事務事業名	人材育成事業					
予算科目	2 款 1 項 1 目					
予算事業名	一般管理費					
総合計画での位置づけ(施策名)	効率的で健全な行財政運営の推進					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	地方公務員法					
事業の対象	久山町役場職員					
事業の目的	久山町人材育成基本方針に基づき、職員の職務能率向上のために庁内研修を実施し、または各種研修へ職員を派遣し、人材育成や組織の活性化等を図る。					
実施期間	開始年度	平成 21	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	庁内研修および民間企業主催の研修施設も含めた各種研修所への職員の派遣。					
目的達成の指標(成果指標)	研修参加希望調査で参加希望した職員数					
	区分年度	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5年度
	目標	人	30	30	30	30
	実績	人	23	23		
指標設定の考え方	本来であれば研修の成果を指標とすべきではあるが、それに関しては人事評価事業により行うこととし、この事業では、職員の学ぶ意欲の向上を指標とすることとした。					
計画時の懸案事項	参加目標数、参加実績数とも上昇傾向にあるが、研修参加後のフィードバックや実際の業務への寄与度について、職員へのフォローアップが不十分であることから客観的に判断出来かねる状況が続いている。					
計画時の懸案事項への対応	研修機会の提供に加えて、各研修後のフォロー体制の構築が必要。 具体的には、研修制度により能力や知識量を向上させることで人事評価へとつなげ、各職員のさらなるモチベーション向上へつなげる。 逆に、不足する知識や能力については更に研修へ参加させたりOJTなどを通じて職員の成長を図れるよう適宜フォローを行っていく。 将来的には人事評価と人材育成とを連携させ、職員の能力開発に加えて組織強化も図れるよう努めていきたい。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 335 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	5 年度予算	
事務量	① 人工数	0.22	0.21	0.21	0.21
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,898	7,898
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,683	1,507	1,658	1,658
事業費	直接事業費	1046	1587	1400	1400
	人件費	1,683	1,507	1,658	1,658
	合計	2,729	3,094	3,058	3,058
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,729	3,094	3,058	3,058
合計	2,729	3,094	3,058	3,058	

事業費計画

(千円)

区分/年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
目標	1,046	1,587	1,400	1,400	1,400
実績	83	1,400			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
研修参加希望調査数	回	2	2	2	2
		1	2		
単独研修の実施	回	1	6	10	10
		1	6		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 311 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	2 年度決算	3 年度予算	3 年度決算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.22	0.21	0.21	0.21
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,022	7,898
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,683	1,507	1,474	1,658
事業費	直接事業費	83	1587	1400	1400
	人件費	1,683	1,507	1,474	1,658
	合計	1,766	3,094	2,874	3,058
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,766	3,094	2,874	3,058
合計	1,766	3,094	2,874	3,058	

実施備忘録

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	有泉 紘子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	2	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	C
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

今年度より、階層別で接遇研修を強化実施することとしており、職員それぞれの潜在能力の発掘と強化、能力向上を実践的に行っていく。これらは職員それぞれの見識を深め、業務に邁進する意欲を高め業務効率の向上に資すると解される。
また、職員の個々の能力の向上によっては、組織基盤の強化も可能となる
さらに、職員を取り巻くマネジメント層(管理職)も職員の成長促進に理解を示し、フォローアップに意欲的となれば、更に組織全体での成長が期待できる。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

接遇研修を通じて職員それぞれが個々人の能力開発に努め、自己研鑽に努めていけば、組織ぐるみで接遇研修に取り組んだ成果が発揮されると解される。
また、今後は階層別ではなく必要と思う職員それぞれが受講したい研修を意欲的に受講し、主体的な組織運営のアクターとなるべく活動を続けていく組織環境が普遍的なものになれば、人事側から強制しなくとも職員が自ら学びの姿勢を示してくれるようになると解される。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	亀井 玲子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。		4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。		3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。		4	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。		4	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		5	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		3	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。		4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。		4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。		4	
②効率性			
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。		4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。		4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。		3	
③公平性・透明性			
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)		3	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。		4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。		3	

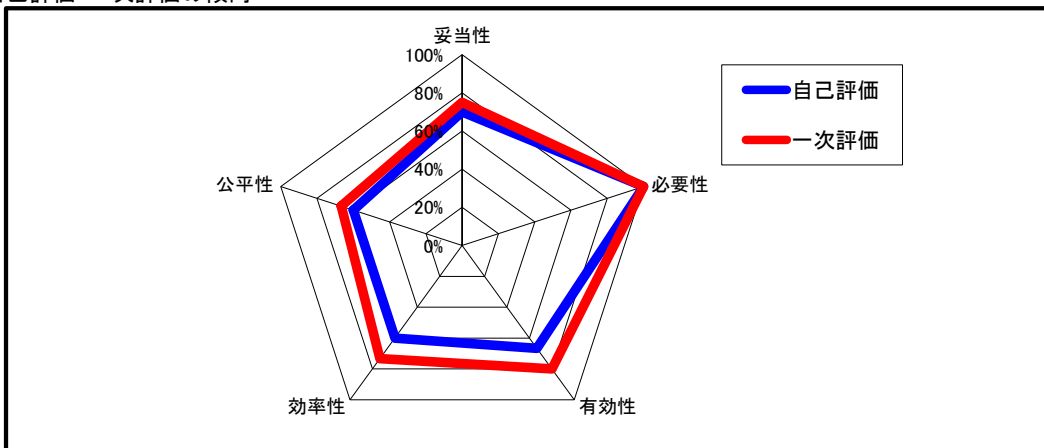
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

今年度から階層別で組織内研修に取り組むなど、人材育成事業の見直しを図った。来年度も組織内研修に積極的に取り組むことで、職員個々の職務能力の向上による組織力強化に努めていく。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

久芳 浩二

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

接遇研修を通し、受講生の資質が向上してきている。年次計画を早めに立てることにより次年度の件参加率向上を図るとともに、人事評価との紐づけを念頭に置くこと。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	

評価		外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	

評価		経営者会議の結果

令和 5 年度予算要求事項(今後の取り組み)